

事業所名

重症児デイサービス びいすちやいんど

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025年

3月

1日

法人（事業所）理念		利用者様の尊厳を尊重し、主体的な活動を通じて、健康な心身を育みます。関わる全ての人にとって安らぎの場所を目指します。					
支援方針		・関わる全ての人長い人生の中で、年齢・性別・立場など関係なく「やりたい事ができる生き方」が実現できる様に支援します。 安心・安全な医療的ケアを行う看護、健やかな心身を育成する専門的なりハビリ、主体的に様々な活動を保育を通じて行います。					
営業時間		児童発達支援 放課後等デイサービス	10 時	16 時	0分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	安心・安全に過ごす事ができる様に、日々の健康状態を把握し、適切な医療的ケアや支援を行います。 定期的な水分摂取や排泄介助等を行い、体調の変化が無いが確認します。必要に応じて保護者様に相談し、適切な対応に努めます。					
	運動・感覚	衣類の着脱、体位変換など、身体を動かすケアを通じて心身の発達と安定に努めます。 また、筋の収縮や関節の動きからの情報（固有感覚）を得ながら、ご利用者様とのコミュニケーションを図り、リハビリテーションに努めます。					
	認知・行動	ご利用者様の健康状態や身体の様子、抱えている困りごとに真摯に向き合い、必要に応じて視覚的支援や室内の構造化等の環境設定を行い、日々の生活が穏やかに過ごせる様に支援していきます。					
	言語 コミュニケーション	ご利用者様が主体的にコミュニケーションを図れるよう、ジェスチャーや視覚的支援等（絵カード等）、状況に応じたコミュニケーション手段の活用に努めます。 また、様々な人との相互関係によるコミュニケーション力の向上に努めます。					
	人間関係 社会性	様々なコミュニケーションを通じて対人間関係を築き、社会参加を促します。 また、ご利用者様が心地よく過ごせる環境設定を行い、製作活動や感触遊び等を個別活動やグループ活動で取り組みます。					
家族支援		送迎時の申し送りや連絡帳でのやりとり、定期的な面談等でご自宅での様子や他機関での様子をお聞きします。 ご相談内容に応じて、専門的スタッフが適宜アドバイスさせていただきます。		移行支援		近隣の公園での戸外活動で地域の方と交流したり、系列の事業所や保育園と交流し、社会参加を促します。	
地域支援・地域連携		通園施設や学校、相談室、医療機関（リハビリテーション）、他訪問事業所等と情報共有し連携します。		職員の質の向上		定期的に研修会を開催し、学習します。 毎日の職員会議や療育会議（月1回）で、ご利用者様について情報共有を行います。	
主な行事等		誕生日会、運動会、夏まつり、クリスマス会、餅つき会、卒業を祝う会など					